

在宅医療を進めるための 5つのキーワード



平成25年10月22日

横須賀市健康部

地域医療推進課 惣田 晃

横須賀市の紹介

- 面積 約100km²
- 人口 約42万人
- 高齢化率 約26%
- 年間死亡者数 4,343人 (病院で死亡した方の割合 67.3%)
- 市内の医療資源
 - 病院 13
 - 地域医療支援病院 3
 - DPC対象病院 4
 - 救命救急センター 2
 - 在宅医療支援病院 0
 - 在宅医療支援診療所 35
 - 地域包括支援センター 13

これまで、どのように在宅医療を進めてきたか

平成22年度(準備)

- 関係者に、在宅医療に取り組む、自治体の想いを伝える。
- キーパーソンを取り込む

平成23年度(スタート)

- 顔が見える関係づくり(在宅療養連携会議の設置)
 - 医療関係者、福祉・介護関係者、市職員 計16名による会議
 - 課題の洗い出し、解決策の方向性
- 市民啓発(在宅療養シンポジウム)

平成24年度(推進)

- 在宅療養連携会議 専門部会の設置
 - 課題解決に向けた、解決策の検討・実施
- 顔が見える関係づくり(多職種合同研修会)
- 関係者のスキルアップ(セミナー等)
- 厚労省 在宅医療連携拠点事業者との連携

(参考) 横須賀市の課題と解決策 ①

課題	解決策	解決策の内容・目的
医療関係者・介護関係者の顔が見える関係づくり	在宅療養連携会議	医療・福祉・行政関係者による全体会と、具体策を協議する専門部会を開催する。
	多職種合同研修会	医療・福祉関係者が一堂に会した研修会を開催し、相互交流を促進する。
市民は、在宅療養・在宅看取りという選択肢を知っていないのではないか？	在宅療養シンポジウム	一般市民を対象としたシンポジウムを開催し、市民に在宅療養という選択肢を理解してもらう。
	まちづくり出前トーク	自分はどのような最後を迎えたいのか、市民自ら考える契機とする。
	在宅医療資源MAPの作成	訪問診療に対応する医療機関を、市ホームページなどで紹介する。
	啓発冊子の作成	在宅療養とはどのようなものか、医療保険制度・介護保険制度を交えて平易に解説する。

(参考) 横須賀市の課題と解決策 ②

課題	解決策	解決策の内容・目的
関係者の専門知識や 理解不足	ケアマネ対象の医療セミナー	ケアマネ・ヘルパーが、在宅医療に関する基礎知識を習得することで、医師・看護師との連携の円滑化を図る。
	ヘルパー対象の医療セミナー	
	開業医対象の在宅医療セミナー	在宅療養を理解する開業医・勤務医を増やし、福祉関係者との連携を円滑化する。
	病院勤務医対象の在宅医療セミナー	

(参考) 横須賀市の課題と解決策 ③

課題	解決策	解決策の内容・目的
マンパワーの不足	在宅医療ブロック会議	市内を4ブロックに分け、在宅療養に取り組む診療所の相互協力体制を構築する。
	在宅医療動機づけ研修	在宅医療に取り組もうとする開業医に、ノウハウを提供する。
	在宅医同行研修	在宅医療に取り組もうとする開業医が、在宅医療の現場に同行し、理解を深める。
	看護師確保対策事業	看護師確保対策を通じて、訪問看護師の増加を図る。
在宅患者のバックベツト確保	在宅医療ブロック会議	在宅医療ブロック会議に病院の参加を求め、在宅患者急変時の対応を図る。
病院から在宅へ、スムーズな連携ができていない。	退院時カンファレンスのルール化	退院から在宅への移行を円滑に進めるため、退院時カンファレンスに必要な項目を標準化する。

横須賀市さんって、どうせ たくさん人とお金をかけてるんでしょ？

→そんなことないです。(当課の主な事業と職員数)

事業名	職員数	予算額(千円)
市立2病院の運営(指定管理)	5	1,457,000
救急医療センターの運営(指定管理)	2	15,203
救急医療センター移転新築事業		989,387
救急医療体制の整備		109,002
災害医療体制の整備		9,653
市立看護専門学校		175,967
産科医療対策事業	2	38,400
いのちの基金 推進事業		10,055
在宅療養推進事業		2,479
看護師確保対策事業		324

財政課を説得するには（費用対効果）

- 病院に30日入院して亡くなると医療費はいくらになるか？
 - 1日平均入院診療単価 約57,000円(横須賀市立市民病院)
 - $57,000円 \times 30日 = 171万円$ → 自己負担1万2,000円
- 末期がんの方が、自宅で30日療養して亡くなった場合は？
 - **約42万円**(出典:日経新聞電子版) → 自己負担1万2,000円
- **その差 約130万円**
 - 在宅医療体制を整備して、自宅での看取りが1件増えれば、市の負担(国保会計負担)が130万円減少。
 - 100件で1億3,000万円！

そうです。“おもてなし”です。

お 想いを伝える

も 目標を共有する

て 出来ることから始める

な 何も正解はないと知る

し 市(横須賀市)はコーディネーター